

2025 年度第 2 学期ゼミナール

『研究へのアプローチ「疑問への考え方」』

放送大学

青森学習センター 所長

石川 善朗 先生

放送大学ゼミナール概要

研究の芽のを見つけ方から卒業論文までどのようにまとめていくかを考察してみる。理系や文系に限らず、自分の興味を持った事柄に対して調査と考察の行い方や、なぜ興味を持ったかを掘り下げて、根本的な何の事象に興味を持ったかの原因を探る方法を考察する。まずは「果たしてこれらの事柄が本当なのか？」という疑問を持ち反証してみる。その過程を考える方法を議論する。間違っている構わない。まずは議論する。

天邪鬼たれ●

これを目標とする。

教科書 指定しません。参考書はゼミの中で紹介します。

場 所 青森学習センター 多目的室 I

日 時 指定された日時 14:30~16:30

10 月 11 日	各種テーマから卒業論文までの過程を通し研究の芽を考える。
	各種テーマから卒業論文までの過程を通し研究の芽を考える。
※初回以降の 日程は学生と 相談の上、決 定します。	すべからく押してダメなら引いてみる●●
最新の開催日 はHP等でご確 認願います。	すべからく押してダメなら引いてみる●●
	すべからく押してダメなら引いてみる●●
	何が面白いのか、興味と関心について考察する。
	何が面白いのか、興味と関心について考察する。
	何が面白いのか、興味と関心について考察する。情報収集について考える。
	情報収集について考える。
	情報収集について考える。